

Takahashi Hiroki

差出人: "名倉麻紀" <nagura-maki@matsuya.com>
日時: 2014年7月14日 15:00
宛先: "HIROKI" <clasic_studio@i-mail.jp>
添付: ATT00259.htm; 大森売店.jpg
件名: Re: 大森売店について

高橋さま

こちらこそ早速のご返信ありがとうございます。

画像を添付いたしました。
残念ながら大森売店の画像はやはり1枚しかのこっておりません。

大森売店につきまして、一応ご説明しておきます。

関東大震災により当社の全店舗は火災によって失われ、再建への動きとして各地に売店を設置しました。
震災後の復興がすすみ、売店の使命が終わったので大正13年に次々に売店を閉じましたが、大森売店は店舗も広く、場所もよくて繁盛していたので、昭和8年まで残りました。

大森売店

大正12年10月～昭和8年5月

東京府荏原郡入新井町大字新井宿八景坂2370番地(大森駅の山王口の前)、木造モルタル造り
貸主は鈴木四朗、間口一六間で正方形に近い建物だった。
1階の4分の3を借りたが、4分の1を占めた資生堂売店が閉鎖されると、そこも借りた。

裏には2階もあり、そこに社員6、7名が寝泊まりしていた。

お役にたてましたら幸甚です。
どうぞよろしく願いいたします。

株式会社松屋
総務部 広報課
150年史編集準備室
名倉麻紀

〒104-8130
東京都中央区銀座3-6-1
TEL 03-3248-8323
内線8323
e-mail nagura-maki@matsuya.com

----- Original Message -----

From: HIROKI
To: 名倉麻紀
Sent: Monday, July 14, 2014 1:54 PM
Subject: Re: 大森売店について

名倉さま
早速のご返信ありがとうございます。
お問い合わせ事項につきまして返信させていただきます。

展示イベント名 花子の時代の大森・新井宿
イベントの内容 「村岡花子の暮らしたまち 大森」の協力企画
村岡花子の暮らした時代の大森駅周辺のまちを
特集し企画)
展示期間等を記した企画書
大田区と大田観光協会の紹介ページです。
こちらでよろしいでしょうか。
<http://hanako-omori.blog.jp/archives/9480063.html>
<http://www.o-2.jp/blog/index.cgi?pk=343>

よろしくお願いたします。
高橋弘樹

高橋 弘樹.....^^v
スタジオ・クラシック(付属ギャラリー・クラシック)代表
東京都大田区山王3-30-5
Keitai 080-5440-2957
FAX 03-6316-0650
E-Mail clasic_studio@i-mail.jp

名倉麻紀 <nagura-maki@matsuya.com>:

高橋さま

先ほどはお問い合わせ、どうもありがとうございました。

画像をお送りする予定ではございますが、
簡単で結構でございます、
展示イベント名、イベントの内容、
展示期間等を記した企画書を
こちらのアドレスまでお送りください。

お手数おかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

株式会社松屋
総務部 広報課
150年史編集準備室
名倉麻紀

〒104-8130
東京都中央区銀座3-6-1
TEL 03-3248-8323
内線8323
e-mail nagura-maki@matsuya.com